



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

国営土地改良事業地区調査
笠野原地区施設計画補足設計業務

積算書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名:設計業務

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				13,886,000	
・直接人件費	1.000	式		13,886,000	
・・・直接人件費	1.000	式		13,886,000	
・・・設計作業費 1.準備作業	1.000	式	1,333,000	1,333,000	1式当たり
S63007 1-1.現地調査	1.000	式	700,000	700,000	歩A・単A S単 22号
S63003 1-2.資料の検討	1.000	式	633,100	633,100	歩A・単A S単 1号
合 計				1,333,100	
・・・設計作業費 2.取水設備の検討	1.000	式	2,304,000	2,304,000	1式当たり
S63003 2-1.取水設備補足設計	1.000	式	1,324,300	1,324,300	歩A・単A S単 2号
S63003 2-2.施工計画の補足検討	1.000	式	979,900	979,900	歩A・単A S単 3号
合 計				2,304,200	
・・・設計作業費 3.掘削土受入地の検討	1.000	式	2,054,000	2,054,000	1式当たり
S63003 3-1.法面断面形状の検討	1.000	式	435,900	435,900	歩A・単A S単 4号
S63003 3-2.土留工の検討	1.000	式	989,400	989,400	歩A・単A S単 5号
S63003 3-3.施工計画	1.000	式	628,600	628,600	歩A・単A S単 6号
合 計				2,053,900	
・・・設計作業費 4.調整池整備計画の検討	1.000	式	512,000	512,000	1式当たり
S63003 4-1.調整池統廃合案の補足検討	1.000	式	512,300	512,300	歩A・単A S単 7号
合 計				512,300	
・・・設計作業費 5.幹線水路の検討	1.000	式	1,069,000	1,069,000	1式当たり
S63003 5-1.配管断面の補足検討	1.000	式	656,500	656,500	歩A・単A S単 8号
S63003 5-2.対策区間の精査	1.000	式	412,400	412,400	歩A・単A S単 9号
合 計				1,068,900	
・・・設計作業費 6.揚水機場、加圧機場の検討	1.000	式	1,149,000	1,149,000	1式当たり
S63003 6-1.機場配置の補足検討	1.000	式	530,000	530,000	歩A・単A S単 10号
S63003 6-2.停電時の対策の検討	1.000	式	273,300	273,300	歩A・単A S単 11号
S63003 6-3.省エネルギー化対策の検討	1.000	式	345,500	345,500	歩A・単A S単 12号
合 計				1,148,800	
・・・設計作業費 7.水管理施設の検討	1.000	式	651,000	651,000	1式当たり
S63003 7-1.水管理制御システムの検討	1.000	式	651,200	651,200	歩A・単A S単 13号
合 計				651,200	
・・・設計作業費 8.概算工事費の更新	1.000	式	2,179,000	2,179,000	1式当たり
S63003 8-1.取水設備工事費の精査	1.000	式	472,000	472,000	歩A・単A S単 14号
S63003 8-2.掘削土受入地工事費の精査	1.000	式	532,900	532,900	歩A・単A S単 15号
S63003 8-3.地区内施設工事費の精査	1.000	式	846,700	846,700	歩A・単A S単 16号
S63003 8-4.概算事業費の更新	1.000	式	327,800	327,800	歩A・単A S単 17号

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	*** S単 - 1号 *** 1-2.資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	633,100		歩A・単A
S63003	*** S単 - 2号 *** 2-1.取水設備補足設計 設計労務(直接人件費内業)		式	1,324,300		歩A・単A
S63003	*** S単 - 3号 *** 2-2.施工計画の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式	979,900		歩A・単A
S63003	*** S単 - 4号 *** 3-1.法面断面形状の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	435,900		歩A・単A
S63003	*** S単 - 5号 *** 3-2.土留工の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	989,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 6号 *** 3-3.施工計画 設計労務(直接人件費内業)		式	628,600		歩A・単A
S63003	*** S単 - 7号 *** 4-1.調整池統廃合案の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式	512,300		歩A・単A
S63003	*** S単 - 8号 *** 5-1.配管断面の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式	656,500		歩A・単A
S63003	*** S単 - 9号 *** 5-2.対策区間の精査 設計労務(直接人件費内業)		式	412,400		歩A・単A
S63003	*** S単 - 10号 *** 6-1.機場配置の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式	530,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 11号 *** 6-2.停電時の対策の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	273,300		歩A・単A
S63003	*** S単 - 12号 *** 6-3.省エネルギー化対策の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	345,500		歩A・単A
S63003	*** S単 - 13号 *** 7-1.水管理制御システムの検討 設計労務(直接人件費内業)		式	651,200		歩A・単A
S63003	*** S単 - 14号 *** 8-1.取水設備工事費の精査 設計労務(直接人件費内業)		式	472,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 15号 *** 8-2.掘削土受入地工事費の精査 設計労務(直接人件費内業)		式	532,900		歩A・単A
S63003	*** S単 - 16号 *** 8-3.地区内施設工事費の精査 設計労務(直接人件費内業)		式	846,700		歩A・単A
S63003	*** S単 - 17号 *** 8-4.概算事業費の更新 設計労務(直接人件費内業)		式	327,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 18号 *** 9.施設長寿命化計画の更新 設計労務(直接人件費内業)		式	927,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 19号 *** 10.総合検討 設計労務(直接人件費内業)		式	200,700		歩A・単A
S63003	*** S単 - 20号 *** 11.照査 設計労務(直接人件費内業)		式	200,700		歩A・単A
S63003	*** S単 - 21号 *** 12.点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	495,500		歩A・単A
S63007	*** S単 - 22号 *** 1-1.現地調査					

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	1-2.資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	3.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	4.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	66,900	200,700	
R04004	技師(A)					
		4.000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B)					
		4.000	人	48,500	194,000	
	合計				633,100	算出数量 1.000 式
	単価		式		633,100	
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	2-1.取水設備補足設計 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	4.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	5.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		4.000	人	66,900	267,600	
R04004	技師(A)					
		5.000	人	59,600	298,000	
R04005	技師(B)					
		10.000	人	48,500	485,000	
R04006	技師(C)					
		5.000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員					
		2.000	人	36,100	72,200	
	合計				1,324,300	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,324,300	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	2-2.施工計画の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	2.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	5.00人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)					
		5.000	人	59,600	298,000	
R04005	技師(B)					
		5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師(C)					
		4.000	人	40,300	161,200	
R04007	技術員					
		4.000	人	36,100	144,400	
	合計				979,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		979,900	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	3-1. 法面断面形状の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師		1.000	人	66,900	
R04004	技師(A)		2.000	人	59,600	
R04005	技師(B)		2.000	人	48,500	
R04006	技師(C)		2.000	人	40,300	
R04007	技術員		2.000	人	36,100	
	合計				435,900	算出数量 1,000 式
	単価			式	435,900	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	3-2. 土留工の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師		1.000	人	66,900	
R04004	技師(A)		5.000	人	59,600	
R04005	技師(B)		5.000	人	48,500	
R04006	技師(C)		5.000	人	40,300	
R04007	技術員		5.000	人	36,100	
	合計				989,400	算出数量 1,000 式
	単価			式	989,400	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	3-3. 施工計画 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師		1.000	人	66,900	
R04004	技師(A)		3.000	人	59,600	
R04005	技師(B)		4.000	人	48,500	
R04006	技師(C)		2.000	人	40,300	
R04007	技術員		3.000	人	36,100	
	合計				628,600	算出数量 1,000 式

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		628,600	
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	4-1.調整池統廃合案の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	1.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)					
		2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)					
		2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)					
		3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員					
		3.000	人	36,100	108,300	
	合 計				512,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		512,300	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	5-1.配管断面の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	1.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)					
		3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)					
		3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C)					
		3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員					
		4.000	人	36,100	144,400	
	合 計				656,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		656,500	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	5-2.対策区間の精査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	1.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)					
		1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)					
		2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)					
		2.000	人	40,300	80,600	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	
	合計				412,400	算出数量 1.000 式
	単価		式		412,400	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	6-1.機場配置の補足検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の数	4.00人				
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	4.000	人	36,100	144,400	
	合計				530,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		530,000	
	*** S単 - 11号 ***					
S63003	6-2.停電時の対策の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	1.00人				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				273,300	算出数量 1.000 式
	単価		式		273,300	
	*** S単 - 12号 ***					
S63003	6-3.省エネルギー化対策の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	3.00人				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				345,500	算出数量 1.000 式
	単価		式		345,500	
	*** S単 - 13号 ***					
S63003	7-1.水管理制御システムの検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	2.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	3.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)					
		3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)					
		3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C)					
		3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員					
		2.000	人	36,100	72,200	
	合計				651,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		651,200	
	*** S単 - 14号 ***					
S63003	8-1.取水設備工事費の精査 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	2.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)					
		2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)					
		2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)					
		2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員					
		3.000	人	36,100	108,300	
	合計				472,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		472,000	
	*** S単 - 15号 ***					
S63003	8-2.掘削土受入地工事費の精査 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	2.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)					
		2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)					
		4.000	人	48,500	194,000	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04006	技師 (C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				532,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		532,900	
	*** S単 - 16号 ***					
S63003	8-3.地区内施設工事費の精査 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の数	6.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師 (B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師 (C)	5.000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員	6.000	人	36,100	216,600	
	合計				846,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		846,700	
	*** S単 - 17号 ***					
S63003	8-4.概算事業費の更新 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師 (C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				327,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		327,800	
	*** S単 - 18号 ***					
S63003	9.施設長寿命化計画の更新 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	2.00人				
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の数	2.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04004	技師 (A)	6.000	人	59,600	357,600	
R04005	技師 (B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師 (C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				927,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		927,000	
	*** S単 - 19号 ***					
S63003	10. 総合検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	66,900	200,700	
	合計				200,700	算出数量 1.000 式
	単価		式		200,700	
	*** S単 - 20号 ***					
S63003	11. 照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	66,900	200,700	
	合計				200,700	算出数量 1.000 式
	単価		式		200,700	
	*** S単 - 21号 ***					
S63003	12. 点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師 (B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師 (C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				495,500	算出数量 1.000 式
	単価		式		495,500	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 22号 ***					
S63007	1-1.現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	3)主任技師の人数	4.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	4.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	4.000	人	66,900	267,600	
R04004	技師(A) 外業	4.000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B) 外業	4.000	人	48,500	194,000	
	合計				700,000	算出数量 1,000 式
	単価		式		700,000	
	*** S単 - 23号 ***					
S63007	現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	3)主任技師の人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B) 外業	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				175,000	算出数量 1,000 式
	単価		式		175,000	
	*** S単 - 24号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着事前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.6日		回		1,000	歩A 当たり算出
	1)設計工種	一般工種				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)打合せ	着事前・最終				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	3)設計用主任技師人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.600日				
R04003	主任技師	1.100	人	66,900	73,590	
R04004	技師(A)	1.100	人	59,600	65,560	
	合計				139,150	算出数量 1,000 回
	単価		回		139,150	
	*** S単 - 25号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.6日		回		1,000	歩A 当たり算出
						時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
						制約作業時間:0.0 冬季補正:なし

事業名		国営土地改良事業地区調査				
業務名		笠野原地区施設計画補足設計業務				
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.600日				
R04004	技師(A)		1.100 人	59,600	65,560	
R04005	技師(B)		1.100 人	48,500	53,350	
	合計				118,910	算出数量 1.000 回
	単価		回		118,910	
	*** S単 - 26号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.60日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	6,690円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	172	1,858	
	合計				10,508	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,508	
	*** S単 - 27号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.60日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	6,690円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				

事業名		国営土地改良事業地区調査				
業務名		笠野原地区施設計画補足設計業務				
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	172	1,858	
	合計				10,508	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,508	
	*** S単 - 28号 ***					
S63017	旅費交通費(設計外業宿泊用) 旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,1.00日,2日,4時間		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)交通機関区分	ライトバン				
	2)高速道路往復料金(税別)	6,690円				
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	4)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)往復移動日数	1.00日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	4時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	4.000日				
	12)技師 A 外業日数	4.000日				
	13)技師 B 外業日数	4.000日				
	14)技師 C 外業日数	0.000日				
	15)技術員外業日数	0.000日				
	16)宿泊料金 1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当 1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合計				14,325	算出数量 1.000 式
	単価		式		14,325	
	*** S単 - 29号 ***					
S63024	業務報告書作成(その他) 業務報告書作成(その他) 1, A - 4以下,1000,1, A - 4以下,厚手(金文字入)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)報告書焼付部数(部)	1				
	2)報告書規格区分	A - 4以下				
	3)原稿枚数区分(枚)	1000				
	4)表紙部数(部)	1				
	5)表紙規格区分	A - 4以下				
	6)表紙区分	厚手(金文字入)				
P43504	報告書焼付代(コピー) A - 4以下 1000枚	1.000	部	12,700	12,700	
P43450	報告書表紙代 厚手(金文字入) A - 4	1.000	部	6,170	6,170	
	合計				18,870	算出数量 1.000 式
	単価		式		18,870	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S16001	トラック[クレーン装置付]		時間		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	トラック[クレーン装置付] ﾊﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊, 運転 1時間当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード 単位が時間のみ			MO3104	豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし
	2)機械コード (同上)			MO3104	基本給時間:8.0	超勤時間:0.0
	3)機械損料算出区分			運転 1時間当たり算出	深夜時間:0.0	
	4)運転 1日当たり運転時間(T)			5.8時間		
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)			1.23		
	6)単価計上区分			機械損料等+燃料+運転労務		
	7)岩石補正区分			岩石補正なし		
	8)燃料の計上方法			機械経費算定基準値による		
	9)燃料区分			軽油		
	10)燃料消費量(入力の場合)			0.0		
	11)消耗部品の計上の有無			消耗部品を計上しない		
	13)消耗部品費の適用条件(2)			消耗部品なし		
	14)名称(消耗部品)			-		
	15)規格(消耗部品)			-		
MO3104	トラック[クレーン装置付]	1.000	時間	2,180	2,180	
	ﾊﾞｰｽﾄﾗｯｸ4～4.5t積 2.9t吊					
P34029	軽油	5.300	L	159	843	
	ﾊﾞﾄﾙ給油					
R01021	運転手(特殊)	0.170	人	29,800	5,066	
	合計				8,089	算出数量 1.000 各単位
	単価		各単位		8,089	
Y00001	単位					
	*** S単 - 2号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ﾎｰﾘﾝｸﾞ(ﾉｺﾌﾟ), 66,礫混じり土砂,,50m以下,鉛直下方			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分			土質ﾎｰﾘﾝｸﾞ(ﾉｺﾌﾟ)	豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし
	2)孔径区分			66	基本給時間:8.0	超勤時間:0.0
	3)土質区分			礫混じり土砂	深夜時間:0.0	
	5)せん孔深度			50m以下		
	6)せん孔方向			鉛直下方		
A30003	土質ボーリング(ﾉｺﾌﾟ-ﾘﾝｸﾞ 深度50m以下) 66mm 礫混じり土砂 鉛直下方	1.000	m	30,100	30,100	
						算出数量 1.000 m
	合計				30,100	
	単価		m		30,100	
R04041	地質調査技師 外業	0.130	人	56,000	7,280	
R04042	主任地質調査員 外業	0.250	人	43,800	10,950	
R04043	地質調査員 外業	0.250	人	34,100	8,525	
	*** S単 - 3号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤ﾎｰﾘﾝｸﾞ(ｵｰﾙﾌﾟ), 66,,軟岩,50m以下,鉛直下方			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分			岩盤ﾎｰﾘﾝｸﾞ(ｵｰﾙﾌﾟ)	豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし
	2)孔径区分			66	基本給時間:8.0	超勤時間:0.0
	4)岩区分			軟岩	深夜時間:0.0	
	5)せん孔深度			50m以下		
	6)せん孔方向			鉛直下方		
A30021	岩盤ボーリング(深度50m以下) 66mm 軟岩 鉛直下方	1.000	m	34,400	34,400	
						算出数量 1.000 m
	合計				34,400	
	単価		m		34,400	
R04041	地質調査技師 外業	0.130	人	56,000	7,280	
R04042	主任地質調査員 外業	0.250	人	43,800	10,950	
R04043	地質調査員 外業	0.250	人	34,100	8,525	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 4号 ***						
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂,		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分	標準貫入試験 礫混じり土砂		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30053	標準貫入試験 礫混じり土砂	1.000	回	14,900	14,900	
	合計				14,900	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		14,900	
R04041	地質調査技師 外業	0.050	人	56,000	2,800	
R04042	主任地質調査員 外業	0.090	人	43,800	3,942	
R04043	地質調査員 外業	0.090	人	34,100	3,069	
*** S単 - 5号 ***						
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 軟岩,		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分	標準貫入試験 軟岩		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30055	標準貫入試験 軟岩	1.000	回	17,100	17,100	
	合計				17,100	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		17,100	
R04041	地質調査技師 外業	0.050	人	56,000	2,800	
R04042	主任地質調査員 外業	0.090	人	43,800	3,942	
R04043	地質調査員 外業	0.090	人	34,100	3,069	
*** S単 - 6号 ***						
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 孔内載荷試験, 普通載荷(2.5MN/m2以下)GL-50m以内,		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分	孔内載荷試験 普通載荷(2.5MN/m2以下)GL-50m以内		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30061	孔内水平載荷試験 普通載荷(2.5MN/m以下) GL-50m以内	1.000	回	71,100	71,100	
	合計				71,100	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		71,100	
R04041	地質調査技師 外業	0.170	人	56,000	9,520	
R04042	主任地質調査員 外業	0.330	人	43,800	14,454	
R04043	地質調査員 外業	0.330	人	34,100	11,253	
*** S単 - 7号 ***						
S62036	【足場仮設】 【足場仮設】 傾斜地足場, 地形傾斜 15°以上~30°未満, 50m以下		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格 3)深度区分	傾斜地足場 地形傾斜 15°以上~30°未満 50m以下		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30133	傾斜地足場 地形傾斜 15~30° 50m以下	1.000	箇所	165,000	165,000	
	合計				165,000	算出数量 1.000 箇所

事業名	国営土地改良事業地区調査					
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務					

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		箇所		165,000	
R04042	主任地質調査員 外業	0.500	人	43,800	21,900	
R04043	地質調査員 外業	1.000	人	34,100	34,100	
	*** S単 - 8号 ***					
S62037	【準備及び跡片付け】 【準備及び跡片付け】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	1)準備及び跡片付け	計上する		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30141	準備及び跡片付け	1.000	業務	277,000	277,000	
	合 計				277,000	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		277,000	
R04041	地質調査技師 外業	1.000	人	56,000	56,000	
R04042	主任地質調査員 外業	1.000	人	43,800	43,800	
R04043	地質調査員 外業	0.500	人	34,100	17,050	
	*** S単 - 9号 ***					
S62039	【その他間接調査費】 【その他間接調査費】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	0箇所,1箇所,1箇所			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)環境保全	0箇所		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)調査孔閉塞	1箇所				
	3)給水費	1箇所		深夜時間:0.0		
A30143	環境保全 仮囲い	0.000	箇所	57,600	0	
A30144	調査孔閉塞	1.000	箇所	7,390	7,390	
A30146	給水費(ポンプ運転) 2.0m以上15.0m以下	1.000	箇所	22,000	22,000	
	合 計				29,390	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		29,390	
R04042	主任地質調査員 外業	0.000	人	43,800	0	
R04043	地質調査員 外業	0.000	人	34,100	0	
R04042	主任地質調査員 外業	0.110	人	43,800	4,818	
R04043	地質調査員 外業	0.110	人	34,100	3,751	
	*** S単 - 10号 ***					
S62047	【地盤情報検定費】 【地盤情報検定費】		本		1.000 本	歩A 当たり算出
	A検定			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)検定区分	A検定		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30171	地盤情報検定費 A検定	1.000	本	2,000	2,000	
	合 計				2,000	算出数量 1.000 本
	単 価				2,000	
	*** S単 - 11号 ***					
S63001	調査業務基準日額 調査業務基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1.00人,1.00人,1.00人,0日,1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名: 調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単 - 1号 ***					
X63005	旅費交通費(調査外業宿泊用)		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(調査外業宿泊用) ライトバン,1.00日,2日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)高速道路往復料金(税別)	6.690		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0		深夜時間:0.0		
	4)バス往復料金[全員分合算](税別)	0				
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0				
	6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0				
	7)往復移動日数	1.00日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	4時間				
	10)地質調査技師外業日数	4.670日				
	11)主任地質調査員外業日数	8.640日				
	12)地質調査員外業日数	8.640日				
	13)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	14)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		1.000 式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合計				14,325	算出数量 1.000 式
	単価		式		14,325	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区施設計画補足設計業務

業務別業務名: 調査業務 (解析)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S62043	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】		業務		1,000	歩A 当たり算出
	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】 0.1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質観測-リソグ'本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤観測-リソグ'本数	1		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
A30165	資料整理とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.880	業務	90,000	79,200	
	合計				79,200	算出数量 1,000 業務
	単価		業務		79,200	
	*** S単 - 2号 ***					
S62044	【断面図等の作成(解析等調査業務)】		業務		1,000	歩A 当たり算出
	【断面図等の作成(解析等調査業務)】 0.1			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質観測-リソグ'本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤観測-リソグ'本数	1		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
A30166	断面図等作成<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.880	業務	87,900	77,352	
	合計				77,352	算出数量 1,000 業務
	単価		業務		77,352	
	*** S単 - 3号 ***					
S62045	【総合解析とりまとめ】		業務		1,000	歩A 当たり算出
	【総合解析とりまとめ】 0,1,4~5種			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質観測-リソグ'本数	0		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤観測-リソグ'本数	1		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	3)試験種目数	4~5種				
A30167	総合解析とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	1.130	業務	486,000	549,180	
	合計				549,180	算出数量 1,000 業務
	単価		業務		549,180	

令和7年度 国営土地改良事業地区調査
笠野原地区施設計画補足設計業務

特 別 仕 様 書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

第1-1条（適用範囲）

令和7年度 国営土地改良事業地区調査 笠野原地区施設計画補足設計業務（以下「本業務」という。）の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）及び「地質・土質調査業務共通仕様書」（以下「調査共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この見積要領によるものとする。

第1-2条（目的）

本業務は、国営土地改良事業地区調査「笠野原地区」の一環として、高隈ダム取水設備及び揚水・加圧機場等の補足設計を行うとともに、過年度業務成果及び令和7年度に実施する各調査結果等を踏まえて、施設計画の策定を行うものである。

第1-3条（場所）

本業務において対象とする施設の場所は、鹿児島県鹿屋市及び肝属郡肝付町地内で、別添位置図に示すとおりである。

第1-4条（土地への立入り等）

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1-5条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1-6条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業 - 農業土木 農業 - 農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

第1-7条（照査技術者）

1. 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業 - 農業土木 農業 - 農業農村工学
	農 業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 共通仕様書第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。
 - (1) 設計作業着手前の段階
 - (2) 施工計画の検討段階
 - (3) 整備計画の策定段階
 - (4) 事業費の算定及び整備計画のとりまとめ段階
 - (5) 報告書作成段階
 - (6) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合
3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-8条（担当技術者）

担当技術者は共通仕様書第1-8条によるものとする。

第1-9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（作業条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

1. 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が支持する者と十分打合せを行い、手戻りのないよう留意しなければならない。
2. 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
3. 現地調査に伴い、施設内に立ち入る場合は、監督職員と打合せを行い、施設管理者と調整を行うものとする。
4. 作業上支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-2条（基本条件）

本業務の対象となる施設は、次のとおりである。

1. 地域概要

(1) 受益面積 2,307ha（令和6年4月時点）

(2) 施設

高隈ダム	堆砂対策	1 式
	取水塔	1 式
	洪水吐ゲート設備	1 式
	管理棟	1 式
地区外導水路		約 8.6 km

調整池	4 箇所
揚水機場	1 箇所
加圧機場	1 箇所
幹線水路	約 24.6 km
水管理施設	1 式

第 2 - 3 条 (参考図書)

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第 2 - 1 条による他、次表によるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	国営土地改良事業 調査計画マニュアル	(社) 農業土木事業協会	平成 6 年 6 月
2	農業農村整備事業計画作成便覧	(株) 地球社	平成 15 年 8 月
3	水管理制御方式技術指針 (計画設計編)	(一社) 農業土木機械化協会	(令和 6 年 10 月) 平成 25 年 3 月

第 2 - 4 条 (貸与資料等)

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数量
1	令和 5 年度 国営造成水利施設ストックマネジメント事業 笠野原地区高隈ダム付帯設備耐震性能照査検討業務 報告書	1 部
2	令和 5 年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域高隈ダム堆砂対策補足設計業務 報告書	1 部
3	令和 5 年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域幹線水路他整備構想検討業務 報告書	1 部
4	令和 5 年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域用水計画検討業務 報告書	1 部
5	令和 6 年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 笠野原地区地区外導水路機能診断調査業務 報告書	1 部
6	令和 6 年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域とりまとめ他検討業務 報告書	1 部
7	令和 6 年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域環境配慮整備構想補足検討業務 報告書	1 部
8	令和 6 年度 地域整備方向検討調査 笠野原地域営農計画及び費用対効果更新その他業務 報告書	1 部
9	堆砂測量成果	1 式
10	業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1 式

第 2 - 5 条 (参考図書及び貸与資料の取扱い)

第 2 - 3 条、第 2 - 4 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は監督職員と協議するものとする。
2. 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合

のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2 - 6条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

業 務 名	業務実施期間（予定）
令和7年度 国営土地改良事業地区調査 笠野原地区事業計画書作成その他業務（仮称）	R7.5～R8.3（予定）
令和7年度 国営土地改良事業地区調査 笠野原地区営農計画及び費用対効果更新業務（仮称）	R7.5～R8.3（予定）
令和7年度 国営土地改良事業地区調査 笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務（仮称）	R7.4～R8.3（予定）

第3章 作業内容

第3 - 1条（作業項目及び数量）

1. 設計作業

作業項目及び数量は、次のとおりである。

なお、設計作業の詳細は別紙1【設計作業項目内訳表】に示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 作業準備	1式	
2. 取水設備の検討	1式	
3. 掘削土受入地の検討	1式	
4. 調整池整備計画の検討	1式	
5. 幹線水路の検討	1式	
6. 揚水機場、加圧機場の検討	1式	
7. 水管理施設の検討	1式	
8. 概算事業費の更新	1式	
9. 施設長寿命化計画の更新	1式	
10. 総合検討	1式	
11. 照査	1式	
12. 点検取りまとめ	1式	

2. 調査作業

調査作業の作業項目及び数量は、以下のとおりである。

なお、調査作業の詳細は、別紙2【調査作業項目内訳表】に示すものとする。

【作業項目表】

作 業 項 目	数 量	備 考
1. ボーリング調査	1式	
2. 標準貫入試験	1式	
3. 孔内水平載荷試験	1式	
4. 現場透水試験	1式	
5. 圧縮強度試験	1式	

3. 調査（解析）作業

調査（解析）作業の作業項目及び数量は、以下のとおりである。

なお、調査（解析）作業の詳細は、別紙3【調査（解析）作業項目内訳表】に示すものとする。

【作業項目表】

作業項目	数量	備考
1. 資料整理取りまとめ（解析等調査業務）	1式	
2. 断面図の作成（解析等調査業務）	1式	
3. 総合解析取りまとめ	1式	

第3 - 2条（作業の留意点）

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

1. 設計作業

- (1) 設計にあたっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに、維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第2 - 3条、第2 - 4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) その他の不明な点については、監督職員と協議の上、方針を定めるものとする。

2. 調査作業

(1) ボーリング調査

ボーリング調査の調査方法は、調査共通仕様書第3-3条に基づくものとする。

(2) 現場透水試験

現場透水試験は、調査ボーリング孔のうち調査数量表に示す調査孔において実施するものとする。試験方法は、調査共通仕様書第4-9条に基づくものとする。

(3) 孔内載荷試験（プレッシャーメータ試験・ポアホールジャッキ試験）

孔内載荷試験は、調査ボーリング孔のうち調査数量表に示す調査孔において実施するものとする。試験方法は、調査共通仕様書第4-18条に基づくものとする。

なお、詳細については、別途監督職員と打合せのうえ決定するものとする。

(4) 標準貫入試験

標準貫入試験は、各ボーリング孔において地表0mより5m毎に実施するものとする。

なお、試験方法は、調査共通仕様書第5-3条に基づくものとする。

(5) 土質試験

採取した試料の土質試験は、特に定めがない限り調査共通仕様書第11-1条によるものとするが、詳細については、地盤材料試験法及び監督職員の指示による。

(6) ボーリング成果

ボーリング成果は、共通仕様書第1-17条に基づき、地盤情報を別途定める検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けた上で、発注者が指定する地盤情報データベースに登録しなければならない。

なお、検定の申込にあたり、地盤情報の公開・利用の可否について、発注者と協議を行うこととする。

第3-3条（業務写真における黑板情報の電子化）

黑板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黑板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黑板情報の電子化を行うことができる。黑板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

（1）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（2）機器等の導入

ア 黑板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（3）黑板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、（1）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黑板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記アに示す黑板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黑板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黑板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（4）写真の納品

受注者は、（3）に示す黑板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL（https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html）のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黑板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（5）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黑板に代わるものであり、間接調査費に含まれる。

第4章 打合せ

第4-1条（打合せ）

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 業務計画書作成段階

第2回 中間打合せ（施工計画の検討段階）

第3回 中間打合せ（整備計画の策定段階）

第4回 中間打合せ（事業費の算定及び整備計画の取りまとめ段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5 - 1条 (成果物)

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体 (CD-R 若しくは DVD-R) 正副2部
2. 成果物の出力1部 (緑色表紙、金文字入り製本綴じ)

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとするとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

第5 - 2条 (成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町4778-1
九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第6章 契約変更

第6 - 1条 (契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は次のとおりとする。

1. 第2 - 2条に示す「基本条件」に変更が生じた場合。
2. 第3 - 1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
3. 第5 - 1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
4. 第6 - 1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
5. 履行期間の変更が生じた場合。
6. 関係機関等の対外的協議等により、設計計画等に変更が生じた場合。
7. その他

第7章 その他

第7 - 1条 (定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項又は本業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙 1 【設計作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	備考
1. 作業準備		
1-1. 現地調査	本業務の検討に必要な現地調査を行う。	
1-2. 資料の検討	本業務の検討に必要な貸与資料の内容を把握・整理を行い、業務計画を作成する。	
2. 取水設備の検討		
2-1. 取水設備補足設計	取水設備の更新計画について、地質調査結果に基づき、過年度業務成果をもとに、本体（取水塔、接続トンネル、ゲート設備）及び仮設備（仮締切、仮設構台）、旧施設撤去計画について精査する。	
2-2. 施工計画の補足設計	地質調査結果及び本体、仮設備の補足設計の内容に基づき、取水設備更新工事の施工計画を精査する。	
3. 掘削土受入地の検討		
3-1. 法面断面形状の検討	盛土法面について、円弧すべり簡便法によってゾーンと勾配を決定する。計算断面は、2 測線で行う。	
3-2. 土留工の検討	土留工の種類を選定し、代表断面で構造計算を行い、断面諸元を決定する。	
3-3. 施工計画	年度ごとの陸上掘削土の掘削並びに運搬・盛土の施工計画、仮設備計画の検討を行い、土留工も考慮した受入地造成全体工事工程を立案する。	
4. 調整池整備計画の検討		
4-1. 調整池統廃合案の補足検討	新設する減圧施設等の配置について、現行施設用地内の配置を検討し、調整池の統廃合について補足検討を行う。	
5. 幹線水路の検討		
5-1. 配管断面の補足検討	「4-1. 調整池統廃合案の補足検討」結果を踏まえた 2 号調整池以降の配管断面の補足検討を行う。	
5-2. 対策区間の精査	最新の受益支配面積及び「5-1. 配管断面の補足検討」結果を踏まえた対策区間の精査を行う。	
6. 揚水機場、加圧機場の検討		
6-1. 機場配置の補足検討	水理検討及び既設との切替え計画を踏まえた吸込み形状の決定等、新設機場配置の補足検討を行う。	
6-2. 停電時の対策の検討	他地区の事例も踏まえ自家発電機等の導入検討を行う。	
6-3. 省エネルギー化対策の検討	電気料金低減に向けた新技術等によるハード面の省エネルギー化及び運用面におけるソフト面の省エネルギー化について検討を行う。	
7. 水管理施設の検討		
7-1. 水管理制御システムの検討	オンプレミス方式(ダム管理)とクラウド方式(用水管理)とを組み合わせた方式としてハイブリッド方式の適用性について、ランニングコストを踏まえた検討を行う。	

作業項目	作業内容	備考
8.概算事業費の更新		
8-1.取水設備工事費の精査	「2.取水設備の検討」の結果に基づき、整備計画図、仮設計画図及び数量計算等を行い、概算工事費を精査する。	
8-2.掘削土受入地工事費の精査	「3.掘削土受入地の検討」の結果に基づき、数量計算を行い、概算工事費を積算する。沢処理工、暗渠排水工、地表排水工、法面保護工、景観に配慮した土留工等の工種について概算工事費を精査する。	
8-3.地区内施設工事費の精査	「4.調整池整備計画の検討」～「7.水管理施設の検討」の検討結果を反映した工事費の精査を行う。	
8-4.概算事業費の更新	上記の各工事費の精査結果及び過年度業務の成果を踏まえた地区全体の事業費を更新する。	
9.施設長寿命化計画の更新	貸与資料及び過年度業務成果、本業務成果を踏まえた施設長寿命化計画の更新を行う。	
10.総合検討	上記の各作業の結果を踏まえ、事業工期及び年度事業費を総合的に検討する。	
11.照査	照査計画に基づき業務の節目ごとに照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
12.点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検、取りまとめを行い、業務報告書を作成する。	

別紙2【調査作業項目内訳表】

作業項目	規 格	作業条件	数量	備 考
1. ボーリング				
ボーリング	66mm, ノンコア	礫混じり土砂	1.0m	
ボーリング	66mm, オールコア	軟岩	21.0m	
2. 標準貫入試験				
標準貫入試験		礫混じり土砂	1回	
標準貫入試験		軟岩	5回	
3. 孔内水平載荷試験	普通載荷(2.5MN/m ² 以下) GL-50m以内		3回	
4. 現場透水試験	岩盤透水試験		3回	
5. 圧縮強度試験		軟岩	3試料	

別紙3【調査(解析)作業項目内訳表】

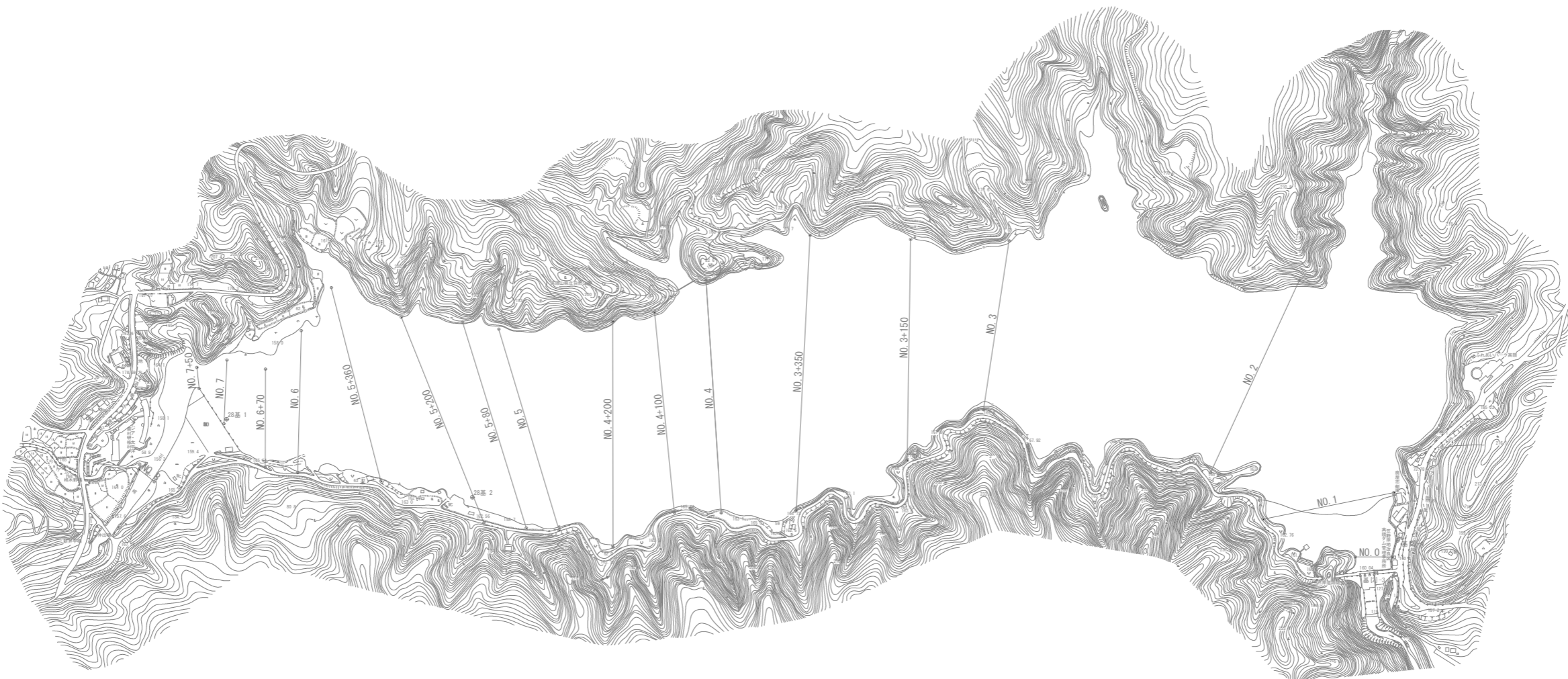
作業項目	作 業 内 容	数量	備 考
1. 資料整理取りまとめ	本業務地質調査成果の評価及び考察を行い、過年度業務地質調査成果と比較・チェック行う。	1式	
2. 断面図等の作成	過年度業務の地質調査成果及び本業務地質調査成果を基に地層及び土性を判定し、地質断面図を作成する。	1式	
3. 総合解析取りまとめ	取水設備設置に係る地盤の工学的性質の検討及び支持地盤の設定を行い、設計・施工上の留意点を検討する。	1式	

令和7年度 国営土地改良事業地区調
笠野原地区施設計画補足設計業務

図 面 目 録

番号	名称	枚数
1	位置図	1
2	ボーリング調査位置図	1
	合 計	2

ボーリング調査位置図 S=1:5000



業務名	
図面名	
年月日	
縮尺	図面番号 2
会社名	
事業者名	

